

2011年9月25日

「ミャンマー神戸大学同窓会」の発足を心からお祝い申し上げます。

皆様が、様々な分野で活躍されつつも、母校との絆を大切に思い、同窓会発足のために準備を整えられた、その熱意とパワーに敬意を表し、日本から大きな拍手とともに、心ばかりのプレゼントをお届けします。

神戸のポートタワーや、明石大橋や、六甲山の缶に入ったお菓子です。留学時代を思い出しながら、ご家族やお友達と召し上がってください。

実は、私は1972年から75年まで、**Colombo Plan Expert**として、ラングーン外国語学院（IFL）に派遣され、日本語講師を務めていました。そのとき、聞いた「セタナ」という言葉が今でも耳に残っています。ミャンマーの留学生の方と出会うたびに、その言葉を思い出します。何年経っても、出会う場所がどこであっても、言葉の意味は生きていますね。「ミャンマー神戸大学同窓会」の今後のご発展を祈念しつつ、いつかまた、皆さんとお目にかかるのを楽しみにしております。

神戸大学名誉教授 西出郁代
(元、留学生センター 教授)

inishidejp@yahoo.co.jp



急に思い出して、古いアルバムを開いたら、IFL時代の写真がありました。

いろいろな人が写っていて面白いので、1枚送りますね。

1974年のFull-time 1年生のクラスですが、学生は10代から50代?ぐらいで、美男美女揃いですね!

私の両隣はDaw Si Si Shain先生とU Aye Cho先生、

私の前は、有名な映画監督のU Tin Yuさんです